やかげちょうしょうがいしゃじりっしえんきょうぎかい あいしょう ぼしゅう 矢掛町障害者自立支援協議会「愛称」を募集します

あい しょう ぼ しゅう

募集期間

れいわ ねん がっ にち ひ れいわ ねん がっ にち げっ **令和2年9月1日(火) から 令和2年11月30日(月)**

矢掛町障害者自立支援協議会とは

自立支援協議会は、障害者関係の福祉、医療、教育支は整業、関体等がお互いに連携をしながら、地域の障害者等の課題を共消して、協議し支援体制を整備する機関です。



まうぼょうし うらめん ひつようじこう まにゅう ゆうそう 応募用紙(裏面)に必要事項を記入して、郵送、ファックス、矢掛町障害者自立支援協議会 上むまょく ちょくせつじさん 事務局へ直接持参するなどして応募してください。

たまくせっていしゅつ

关

やかげちょうしょうがいしゃじりっしえんきょうぎかいじむきょく しゃかいふくしほうじん えんない 矢掛町障害者自立支援協議会事務局 (社会福祉法人あすなろ園内)

ゆう **郵**

〒714-1201

やかげちょうしょうがいしゃじりっしえんきょうぎかいじむきょく 矢掛町障害者自立支援協議会事務局

TEL 0866-82-0157

ファックス 0866-83-3011

やかげちょうしょうがいしゃじりっしえんきょうぎかい あいしょう ぼしゅう 矢掛町障害者自立支援協議会「愛称」募集について

やかげちょうしょうがいしゃじりっしえんきょうぎかり やくわり 矢掛町障害者自立支援協議会の役割

- ・矢掛町の障害福祉計画に参画する。
- ・地域の等門、関係機関でネットワークを作り、障害者の思いや悩みを共に解決する。
- ・適別の事例を検討することで、支援者のスキルを向上すると共に地域福祉のレベルをアップする。
- ・地域に障害者等が利用する社会資源(制度・施設・機関・設備・資金・情報・箇体・個人の背する知識や技術等)を整備する。
- ・一人暮らし、施設・病院から地域で暮らす時、福祉サービス利用の相談を受ける。
- ・権利擁護(本人のニースを中心、日常生活自立支援事業、成年後見制度の利用促進、虐待への対応等)

たまます。 たまま 大注意事項

- ○愛称応募作品の字数は問いません。
- ☆ラールモまメマシム います みばっぴょう ○応募作品は、自作で未発表のものに限り、第三者の著作権、商標権を侵害しないものとします。
- ○応募は、↑人につき何点でも応募可能とします。
- ○受賞作品の著作権、使用権等一切の権利は、矢掛町障害者自立支援協議会に帰属します。
- ☆いよう たいしょう マン・カン・よう しょうがいしゃじりっしえんきょう ぎかい ひっよう しゅうせい ほせい おこな うことがあります。 採用した愛 称について、矢掛町障害者自立支援協議会が必要な修正・補正を行うことがあります。

☆発表及び活用

- ○「福祉の町やかげ」「広報やかげ」において発表いたします。
- ○採用された「愛術」は、笑掛前障害者自立支援協議会が祚厳・発行する印刷物等に使用するほか。協議会の表示などにも使用します。

☆選 考

やかげちょうしょうがいしゃじりっしえんきょうぎかい 矢掛町障害者自立支援協議会メンバーで厳正に選考いたします。

☆賞 品

○特賞: 1名 矢掛町ブランド認定品詰め合わせ (約5,000円相当)

次点: 2名 2. 000円相当の図書券



_{おう} 応	ਫ਼ 募	^{ょう} 用	紙				
ふりがな 髪 森							
かります。 愛称の理由 き味等							
応ぉぅ	누	がなる名				年齢	
募ε	住	旂	Ŧ			職業	
		ばんごう 番号	()	_	1	